

G X実現に向けたカーボンプライシング専門ワーキンググループの
開催について

令和6年8月23日
内閣官房G X実行推進室総括室長決裁

1. G Xの実現に向け、成長志向型カーボンプライシング構想の具体化を進めているところ、令和8年度に本格稼働させる排出量取引制度の具体案に関して、有識者や産業界等の意見を踏まえた検討を行うため、G X実現に向けたカーボンプライシング専門ワーキンググループ（以下「C P 専門WG」という。）を開催する。
2. C P 専門WGの構成は、別紙のとおりとし、構成員の互選により座長を定める。ただし、座長は、必要があると認めるときは、関係者の出席を求めることができる。
3. C P 専門WGは原則として公開とする。
4. C P 専門WGの配布資料・議事要旨は原則として公開する。ただし、座長が特に必要と認めるときは、配布資料及び議事要旨の全部又は一部を非公開とすることができる。また、構成員はC P 専門WGで知り得た非公開情報は、C P 専門WG以外で利用してはならない。
5. C P 専門WGの庶務は、関係行政機関の協力を得て、内閣官房G X実行推進室が処理する。
6. 前各項に定めるもののほか、C P 専門WGの運営に関する事項その他必要な事項は、座長が定める。

(別紙)

G X実現に向けたカーボンプライシング専門ワーキンググループ 構成員

(敬称略・五十音順)

有村 俊秀 早稲田大学政治経済学術院 教授・環境経済経営研究所 所長

伊藤 さゆり 株式会社ニッセイ基礎研究所 経済研究部 常務理事

上野 貴弘 (一財)電力中央研究所 社会経済研究所
研究推進マネージャー (サステナビリティ) 上席研究員

大橋 弘 東京大学 副学長・大学院経済学研究科 教授

工藤 拓毅 (一財)日本エネルギー経済研究所 理事

高村 ゆかり 東京大学未来ビジョン研究センター 教授

望月 愛子 株式会社経営共創基盤 (IGPI) 共同経営者 取締役CFO

諸富 徹 京都大学大学院経済学研究科 教授

吉高 まり 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
フェロー (サステナビリティ)